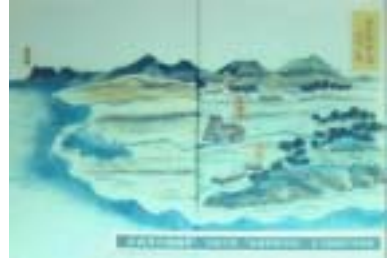


## 口絵 1 日本の北と南の端に製鉄遺跡を訪ねる

幕末 日本の洋式高炉はこの両端の地に初めて建設され、日本の近代化の夜明けが始まった 鉄の郷である

### 1. 北海道 渡島半島先端の活火山恵山・古武井海岸 砂鉄がひろがる古武井浜と幕末の溶鉱炉建設跡



### 2. 鹿児島県 薩摩 知覧の石組製鉄遺跡群 鹿児島もまた「火の国」「鉄の国」



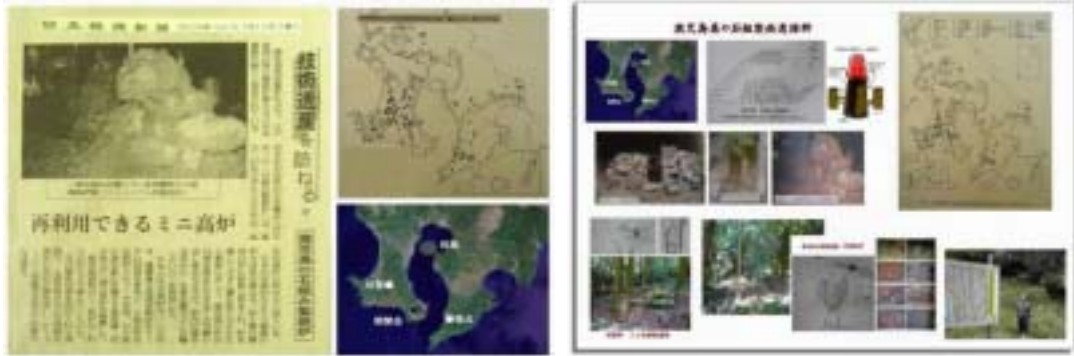
知覧 石組み製鉄炉のスケッチ



川尻浜の砂鉄



日本最初の島津藩 洋式高炉



知覧 ニツ谷製鉄遺跡



喜入 上茶笥松製鉄遺跡



根占 二川製鉄遺跡



内之浦 大谷添製鉄遺跡



知覧 厚地松山製鉄遺跡 A1・A2号 製鉄炉



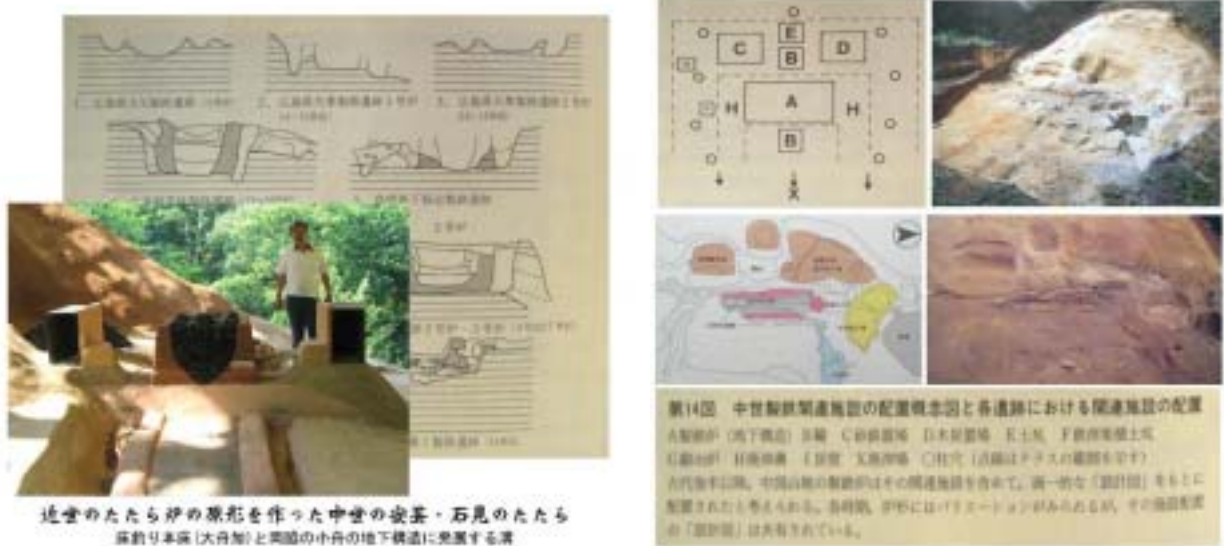
現存する鹿児島県の  
石組み製鉄遺跡 6基

口絵 2 隅屋加計鉄山絵巻のたたら製鉄



口絵 3 たたら諸施設の基本配置を確立した「中世 中国山地 芸北のたたら」

安芸・石見のたたらが生産性のよい永代たたらの原型となったという。



近世のたたら炉の原型を作った中世の安芸・石見のたたら  
床前り半(大舟加)と奥田の舟の地下構造に発着する溝

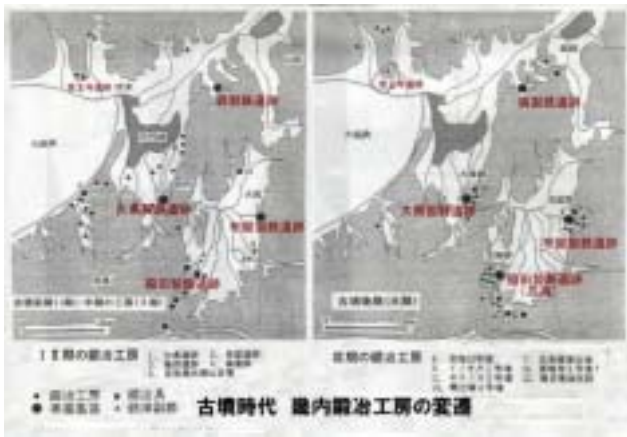


豊平町 中世の製鉄遺跡群 坤東製鉄遺跡



口絵 4. 古墳時代 畿内の大規模鍛冶工房とその変遷

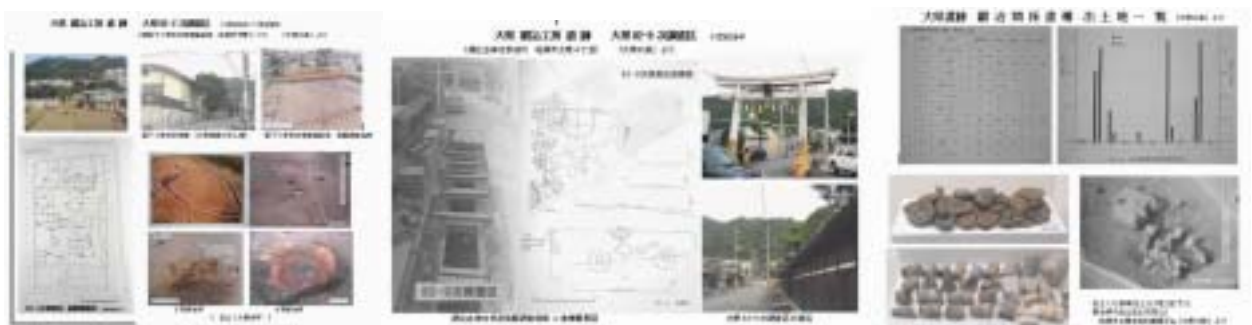
大泉製鉄遺跡 森製鉄遺跡 忍海脇田製鉄遺跡



生駒山脈の北端 河内磐船 森製鉄遺跡 周辺



生駒山脈の南端 柏原市 大泉製鉄遺跡 周辺



葛城山山麓 忍海製鉄遺跡群 周辺

